



わかりやすい広報を(三原市広報誌の例)

自転車に青切符

た だ ゆう いち
多田雄一 議員



質問(議員) 自転車は、原則車道を走行しなくてはならないが「自転車通行可」の標識があれば歩道の通行

答弁(町長) 主に広報紙やSNSで発信するとともに、海田警察署や交通安全協会との合同街頭キャンペーンなどを通して周知を図る。

質問(議員) 4月1日より自転車の違反に交通反則通告制度(青切符)が導入される。その内容をどのよう

質問(議員) 4月1日より自転車の違反に交通反則通告制度(青切符)が導入される。その内容をどのよう

質問(議員) 路面表示も消えかかっている所があるが、対応は。

答弁(町長) 新たに主要な町道を整備する場合には、自転車の利用状況を勘案し、通行区分の明示など検討する。

答弁(建設課長) 調査して修繕する。

その他の質問

- 孤独死を防げ



一般質問 町政を問う

「一般質問」とは、議員が行政全般にかかわるさまざまなテーマについて、町の方針や町長の考えなどを問いたただくものです。

一般質問は、年に4回開催する定例議会ごとに行います。

令和8年3月定例議会においては、14人の議員が24項目の質問を行いました。ここでの記事は、質問者本人から提出されたものを紹介しています。



全文については、町議会ホームページの「会議録」に掲載します。



施設整備

しらいまさし
白井政志 議員



Q 大型事業の優先順位は
A 小学校は優先的に整備する

質問(議員) 小学校及び一体的に整備を行う公共施設の維持管理費や更新費などの中長期的な財政負担をどう見込んでいるのか。

答弁(町長) 施設の用途や規模が確定していない段階で精緻に算定することは困難だが、集約化もたらす財政的効果を丁寧に検証したい。

質問(議員) 小学校の隣接地に複合施設を建設することで、国の特定財源により建設コストを圧縮できる。

将来、更新時期が同時に来ると予想されるが、人口減少が進む中、複数の施設の修繕費など、財政面で将来世代に負担をかけるのでは。

答弁(企画部長) 長期的な社会変化を見据え、国の補助制度や社会状況を考えコントロールしていく。

質問(議員) 補助金ありきなのか。
答弁(副町長) 自己財源での運営が本質であるが、今後の財源見通しは厳しい。議会と議論していく。



ここに停留所を

町内循環バス

さきもとひろみ
崎本広美 議員



Q 役場付近に停留所を
A 運行ルート見直しを行う予定

質問(議員) 高齢者などの交通弱者のために、役場付近に停留所を設置しては。

答弁(町長) 令和5年9月の役場移転の際に、役場への循環バス乗入れについて検討したが、運行ルートの大幅な見直しが必要となることから、断念した。

質問(議員) 町内循環バスは、駅や役場を起点にルートを検討すべきでは。

答弁(地域みらい課長) 循環バスの運行ルート見直しを行う予定としており、最適な停留所の位置について改めて検討する。

Q 最低制限価格の公表を

質問(議員) 入札前に公表すること
答弁(町長) 本町及び受注者双方にとって適切な制度運用のあり方を検討する必要がある。

答弁(町長) 本町及び受注者双方にとって適切な制度運用のあり方を検討する必要がある。



まずは学校建替えに注力を!



とんどを見守る消防団

消防団の方向性

せど ぼら かず たか
後原一隆 議員



質問(議員) 若い世代の入団促進に向けて、具体的な方策はあるか。

答弁(町長) チラシ配布を行っているが、SNSの活用など、新たな啓発方法も検討する。

質問(議員) 都市型と地域密着型のどちらを基本方針とするのか。

答弁(町長) 地域密着型を基本とし、都市型の要素も取り入れ、ハイブリッド型を含めた本町に適した形態を検討する。

Q 団員確保と訓練の質向上は
A 消防団と協議しながら検討する

質問(議員) 消防団の魅力や活動内容を知らせてもらうためにも、SNSを活用しては。

答弁(町長) 今後は、定期的な情報発信や団員募集に関する広報を協議しながら検討する。

質問(議員) 子どもたちに消防団活動を紹介する取り組みは。

答弁(町長) 学校や地域行事との連携を進めることで、消防団の活動をより広く伝えられると考える。

その他の質問

● 中学校部活動地域移行の現状と今後の計画について

財政見通し

なつ 夏の
ひかる 野光 議員



Q 今後の財政をどう管理するか
A 定期的に見通しを更新する

質問(議員) 各種財政指標に関して健全性判断を今後どう考えるか。

答弁(町長) 複数年度の視点から財政運営を定期的にローリングしていく。また、毎年の収支見通しの更新などを通じて持続可能な財政運営に努める。

質問(議員) 今後、財政リスクをどのように評価して管理するか。

答弁(町長) 初期投資や維持費管理が将来財政の負担増とならないかを

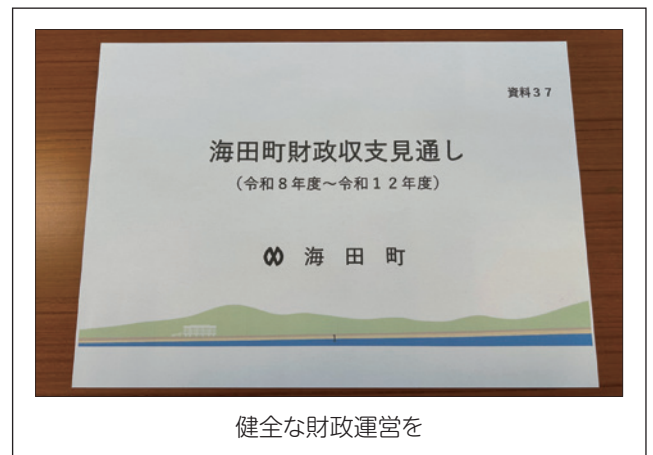
重視して判断する。

質問(議員) 将来の人口減少で公共施設の維持管理が財政負担になるかどうか管理するか。

答弁(資産活用課長) 今後は、全体の公共施設の計画をまとめていく。

質問(議員) 「責任ある」財政運営をやる意思はあるか。

答弁(町長) ある。「守るまちづくり」に未来はない。将来の住民にも誇れるまちづくりを行う。



健全な財政運営を

平和教育

おお こう げ みつ のぶ
大高下 光信 議員



Q 学校における対応は
A 7月から9月に取り組んでいる

質問(議員) 戦争体験者の高齢化が進む中、子どもたちが「自分ごと」として、平和を考える機会を学校教育の中で継承・深化させていくことが問われている。小中学校において、現在どのような平和教育を行っているのか。

答弁(教育長) 小中学校の実態や状況に合わせ、映像や被爆体験講話、読み物教材などを活用し、教科や特別活動の指導と関連させ、7月から

9月に平和教育に取り組んでいる。

質問(議員) 平和教育の成果は。

答弁(教育長) 「戦争は怖い」から一歩進み「平和を守るために自分は何ができるか」について発言したり、低学年でも「命の大切さ」について考える良い機会となっている。

質問(議員) 8月6日を登校日として、平和学習を行ってはどうか。

答弁(教育長) 学校と協議する。



未来へつなぐ平和学習



父親等のサポートがない人のために制度の導入を

出生届

お だ く み こ
小田久美子 議員



Q オンライン提出の導入を
A 国の動向を注視し対応を検討

質問(議員) 子どもの出生から14日以内に書類を役場に提出する必要がある。令和4年8月末から法務省の省令改正により、マイナポータルを活用したオンラインでの出生届提出が可能となった。この制度を導入すれば役場に足を運ばなくても書類の提出が可能になる。出産直後に周りのサポートが受けられない母親の負担軽減につながるこの制度を導入しては。

答弁(町長) この制度を導入すれば利用者にとってメリットが大きいと認識している。しかし、制度上、本籍地が届出先の自治体である場合しか受理できない。現在、戸籍情報連携システムを利用した出生届のオンライン申請に向けた検討が進められており、本籍地に加え住所地でも届出を可能とする方向で調整中との情報を把握している。国の動向を注視しながら対応を検討する。

答弁(議員) 9月に平和教育に取り組んでいる。



みんなでまちづくり

まちづくり

いしはら きょうこ
石橋 京子 議員



質問(議員) まちづくりは、住民からの提案も必要。行政が目標を明確に掲げ、それを実現するために「住民力」をどのように活かすか、行政の主体的な企画力を求める。

答弁(町長) 明確な目標を示すため、第5次海田町総合計画後期基本計画を策定した。住民ニーズを的確に把握し、施策に反映していく。

質問(議員) 具体的な活動として、住民との対話の場「ワーキンググル

明確な目標は 住民ニーズを的確に把握する

質問(議員) まちづくりは、住民からの提案も必要。行政が目標を明確に掲げ、それを実現するために「住民力」をどのように活かすか、行政の主体的な企画力を求める。

答弁(町長) 各施策の内容や性質に応じて、ワークショップなどの手法を活用。住民とのコミュニケーション機会を確保する。

質問(議員) まちづくりに寄与した方々に、町政施行70周年記念事業で感謝を示しては。

答弁(町長) 地域振興に尽力いただいた団体の功績や活動内容周知の機会を設け、条例に基づく表彰を検討。

その他の質問

- 海田町美しいまちづくり条例

仮想空間の活用

にしだ せいいち
西田 誠一 議員



Q ホームページの開設は

A スマールスタートでの実施を検討

質問(議員) 仮想空間上に庁舎を構築し、ホームページとして機能させてはどうか。

答弁(町長) 現在進めているホームページのリニューアル作業の次のステップとして、先進事例などを調査研究していく。

質問(議員) 庁舎窓口において電子掲示板を導入し、アバターや生成AIを組み合せ可能な範囲で案内業務を削減・標準化し、浮いた時間を判

断業務や改善業務に振り分けてはどうか。

答弁(町長) 現在、マイナンバーカードを活用した「書かない窓口」を導入しており「行かない窓口」の実現に向けた取り組みを進めていく。今後のデジタル化は、可能な範囲から始め、職員による遠隔での案内など段階的に進めることも考えられる。こうした「スマールスタート」での実施を検討していく。



コンピューター上の役場窓口



公共施設管理

たまがわ まり
玉川 真里 議員

Q 50年先の将来像は

A 具体的な計画は持ち合わせてない

質問(議員) 耐用年数が50年の公共施設を計画的に管理するためには、50年先の人口数を含めた将来像に沿った長期計画が必要だ。本町の策定状況は。

答弁(町長) 具体的な計画はない。

質問(議員) 学校、公民館、庁舎など20か所と町営住宅があるが、将来の人口増減を見据えた公共施設管理が必要ではないか。

答弁(企画部長) そのとおりである。

今後も比較検討のタイミングで、更
新・集約・長寿命化を判断する。

Q 町行政の運営方針は

質問(議員) 何を優先するのか。

答弁(町長) 住民の生命と生活を守ることを責務とし「誇りと愛着」

「にぎわいと活力」「子育てと教育」「健康と生きがい」「安全・安心」の5つを全方位型で展開していきたい。

その他の質問

- 図書館について



50年後を見据えた建替計画を



騒音をあと何年我慢すればいいのか?

連続立体交差事業

おかだ よしのり
岡田良訓 議員



Q 用地買収時の防音対策は

A 対応できない

質問(議員) この事業の用地買収に

より、中店地区の住宅地が買収・撤去され空き地となった。これにより鉄道線路に直面することとなった地域住民は、騒音の被害を受けている。完成すると交通の利便性が向上するが、そのために地域の人々が、今の生活を犠牲にすることがあつてはならない。地域住民に騒音被害アンケートや防音壁などの対策を講ずるべきでは。

答弁(町長) 騒音の原因は、鉄道であり、この事業で発生しているものではないため、事業主体の県は騒音対策の実施は検討していない。

Q 補聴器購入に保険適用を

A 国の研究結果に基づき検討する

質問(議員) 白内障の治療も国民の

願いや要求で保険適用になった。補聴器も保険適用すべきではないか。
答弁(町長) 国の動向を注視する。

その他の質問

- 町長自身のコンプライアンス意識について



知っているこの指? デフリンピックです

手話言語条例

おおえ やすこ
大江康子 議員



Q 本町にあった条例制定の考えは A 他市町の動向を踏まえ調査・研究

質問(議員) 広島県手話言語条例の補完としての本町の取り組みは。

答弁(町長) 役場窓口の手話通訳者配置、職員の手話研修、オンライン遠隔手話通訳の活用などを行っている。今後は、ボランティアによる手話講座や普及啓発にも取り組む。

質問(議員) これらの実施計画や担当部署、評価方法、予算措置は。

答弁(社会福祉課長) 事業計画や評価指標は設けていないが、取り組み

は、障がい福祉計画の中で進めている。意思疎通支援事業として手話通訳者配置の予算は計上済み。

質問(議員) 手話は、ろうあ者にとって言語で、その使用は権利である。町長の任期中に制定する考えは。

答弁(町長) 他市町の動向や状況を踏まえ調査・研究し、本町においてどのように手話が言語としてしっかりと町民に認知されるかを注視し検討していく。

その他の質問

- 小、中学校武道場にクーラー設置の検討計画は

福祉タクシー券

わだ のりこ
和田法子 議員



Q 助成額の見直しを

A アンケートで実態把握し検討する

質問(議員) 福祉タクシー助成額1回640円は、初乗り運賃をすでに下回り、制度が初乗りすらカバーできていない。どう認識しているか。

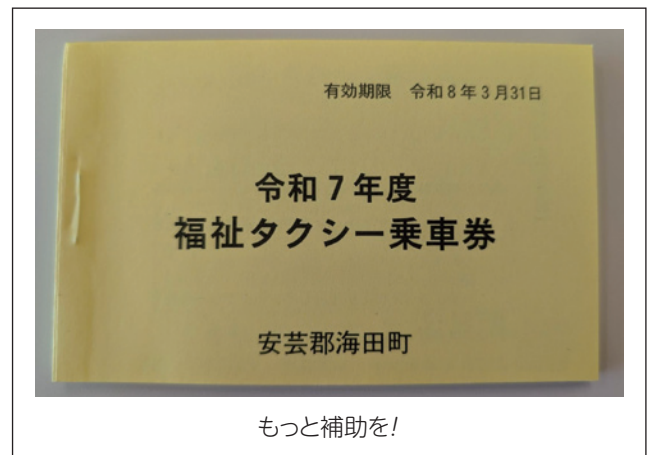
答弁(町長) 初乗り基本運賃が変更されるなど、環境変化を認識。助成制度の見直しを検討する。

質問(議員) 本町では、1回の利用につき1枚しか使えない。近隣市町では、複数枚使用が可能。1枚に制限している理由は。

答弁(社会福祉課長) 身体障害者手帳をお持ちの方は1割引きという扱いがあり、初乗り料金として今の640円の中で対応できると考える。

質問(議員) 重度障がい者や車いす利用者は、段差など移動の壁が大きい。バス乗り換えが前提なのか。

答弁(社会福祉課長) 公共交通機関との併用を前提。利用しにくいという声もありアンケート調査をし、実態を把握して見直しを行う。



もっと補助を!

議会の動き

議会、委員会、協議会、調査など

12月定例議会以後(令和7年12月4日～令和8年3月13日)の議会の本会議、委員会、協議会、調査など主なものについて紹介します。

12/15	「12月臨時議会の開会日及び会期日程について」ほか(議運)
12/19	安芸地区衛生施設管理組合議会定例会(議長) 広島県海田高等学校財産組合議会(議長)
12/23	12月臨時議会(第10回) 11ページ
1/5	安芸地区新年互礼会
1/7	広島県町議会議長会役員会議(議長) 広島県町議会議長会定例議長会議(議長)
1/11	海田町消防出初式(議長ほか) 海田町二十歳のつどい(議長ほか)
1/16	「海田町物価高騰対応くらし応援金事業について」ほか(全協) 「犯罪被害者等支援条例制定の検討について」ほか(文教福祉)
1/20	「広島県宿泊税市町交付金について」ほか(総務建設)
1/21	「1月臨時議会の開会日及び会期日程について」ほか(議運) 広島県町議会広報紙クリニック(広報)
1/23	尾崎川排水施設視察
1/26	こども議会
1/27	佐賀県基山町議会が視察に来庁
1/29	海田市駐屯地年始行事(議長) 1月臨時議会(第1回) 11ページ
2/3	所管事務県内調査(文教福祉) 「今後の施設整備の方向性について」(全協) 「海田東小学校校舎建替事業の進捗状況について」(校舎建替)
2/4	広島県都市計画審議会(議長)
2/5	安芸郡町議会議長連絡協議会研修会
2/12	「犯罪被害者等への支援について」ほか(文教福祉)
2/13	広島県市町総合事務組合議会定例会(議長)
2/15	国際交流パーティー(議長) 「旧海田町役場跡地活用方針について」(まちづくり)
2/16	「3月定例議会の提出予定議案について」ほか(議運) 「かいた議会だより第144号の発行について」(広報) 22ページ
2/17	自治功労者等表彰式並びに広島県町議会議員研修会
2/18	安芸郡町議会議長連絡協議会行政視察(議長)(～19日) 所管事務県外調査(広報)(～19日)
2/19	広島県後期高齢者医療広域連合議会定例会(議会選出)
2/20	安芸地区衛生施設管理組合議会定例会(議長) 「新駅の経済波及効果について」ほか(全協) 「防災行政無線の更新方針について」(災害)
2/25	「海田市駅自転車等駐車場の営業時間短縮について」ほか(総務建設)
2/27	所管事務県内調査(総務建設) 3月定例議会(第2回)(～13日) 9・10ページ 10ページ
3/3	「令和7年度一般会計補正予算の審査について」(予算) 「旧海田町役場跡地活用方針について」(まちづくり) 6・8ページ 「議事日程について」(議運)
3/9	「令和8年度予算関連議案及び予算案の審査について」(予算)
3/13	「議会サイバーセキュリティを確保するための方針の策定について」(改革)

※委員会や協議会などの名称は、次の略称で掲載しています。
 (総務建設)…総務建設委員会 (文教福祉)…文教福祉委員会
 (議運)…議会運営委員会 (全協)…全員協議会
 (改革)…議会改革特別委員会 (議会選出)…議会選出議員出席
 (校舎建替)…小学校校舎建替特別委員会
 (まちづくり)…まちづくり特別委員会
 (広報)…議会広報広聴調査特別委員会
 (災害)…災害防止対策等調査特別委員会
 (予算)…予算審査特別委員会 (議長)…議長出席

議会だより編集(広報)… 3/9, 3/18, 4/7, 4/10, 4/14, 4/15

防災

むな かた ひろ ゆき
宗 像 啓 之 議員



Q 消防団に敬意を払うべきだ
A これ以上の式典の拡充は困難

質問(議員) 出初式における式典が、出初式なのか、町内で活動している団体の発表会なのか、区別がつかない。もっと消防団に対して敬意を払うべきでは。

答弁(町長) 消防団と協議検討した結果、現在の形に至った。

質問(議員) 出初式の式典で大事なことは、なにか。

答弁(防災課長) ……
質問(議員) 士気を高めることが大

事ではないか。最低限、観閲を行うことが必要では。検討するように。
質問(議員) 防災フェスタを役場と総合公園で行っている。同じことをやめ、役場は、非常時における訓練を充実させるべきでは。

答弁(町長) 出前講座で対応。

質問(議員) 要望を受けての講座ではなく、積極的に行うべきでは。

答弁(防災課長) 検討する。

その他の質問

- 海田小学校の建て替えと中心拠点施設について



消防団にもっと敬意を